

人権啓発映画

風
の
ひ

び
き



か



ぜ



の



ひ



び



き



西郷 輝彦	仲谷 昇	妹尾映美子	野村 昇史	進藤 幸	風見 章子	左 時枝	坂詰 貴之	大橋 弘枝
----------	---------	-------	----------	---------	----------	---------	----------	----------

スタッフ

プロデューサー/古知屋正裕 脚本/加藤伸代 監督/小山幹夫
撮影/伊藤嘉宏 照明/増田昌之 助監督/崎田憲一 制作担当/斎藤拓
手話コーディネート/妹尾映美子 制作協力/日本産業映画センター

価格(税抜) [C#6225] 16ミリ版: 250,000円 ビデオ版: 90,000円

■字幕入り版もあります

企画/法務省人権擁護局

(財)人権教育啓発推進センター

制作/東映株式会社

上映時間: 54分

制作にあたって

どんな人々でも共に暮らせる社会こそノーマルである、というノーマライゼーションの理念を実現するために、何が必要なのでしょうか？目の不自由な人のために歩道に点字ブロックを設けるなどの環境整備や法律の制定などの制度の充実はもちろん大切です。でも、それと同じくらい、私たち一人一人が違いを認め合いながら、共に生きていこうとする姿勢が大切なのではないでしょうか？

この映画では、聴覚に障害のある主人公が、ホームヘルパーとして働きながら、さまざまな現実の壁を体感します。そして、悩みながらも、心のバリアフリーを信じて、前向きに生きていきます。

彼女のように周囲の人たちの理解のなさを乗り越え、共に暮らせる社会を目指そうとする人たちの心を、私たちはどのようにして、多くの人々の心の中にひびきわたらせることができるでしょうか。

あらすじ

坂本奈緒は、恋人の高野淳からプロポーズされて結婚の約束をしたが、淳の両親が二人の結婚を認めるかどうか、気がかりだった。淳との会話は手話である。

奈緒は聴覚に障害があるが、機器を活用して一人で暮し、手話ができるホームヘルパーとして働いている。

訪問先の一つ、野村栄吉の家では、聴覚に障害のある寝たきりの栄吉を妻・シゲが介護している。栄吉は、手話で話ができる奈緒の訪問を楽しみにしているのだ。

ある日、シゲからこの老夫婦に子どもがない理由を聞かされる。栄吉が、自分と同じ障害のある子が生まれたらかわいそうだと、拒んだのだという。しかし奈緒は、聞こえないからといって、自分を不幸だと思っていない、と明るく伝えた。

別の訪問先、一人暮らしの田中初子は、独身を通したわけを奈緒に話した。初子は同和地区の出身で、それが原因で結婚の約束を破られて以来、傷つくことを恐れて一人で生きてきたのだ。

シゲや初子の体験を知った奈緒は、淳の両親に認めら

れてから結婚したほうがいいと決心して、淳に伝えた。淳は父親と折り合いが悪く、家を出ていた。奈緒との事を反対されても、親には関係ないと押し切るつもりでいたのだ。だが、認められたいという奈緒の気持ちに打たれ、両親に話すと約束した。

淳の話を聞いた父・英之は、猛反対した。母・久子がとりなしたが、父子は決裂、淳は怒って帰ってしまった。

淳のアパートで結果を聞いた奈緒は、分かってもらえるまであきらめないで、と淳を説得した。

そこへ、久子がやってきた。久子は英之ともめて、家出してきたらしい。奈緒は自分の事が原因だと思い込み、悩む。

落ち込む奈緒に追い討ちをかけるような事件が起こった。野村家で、シゲの留守中に栄吉の具合が悪くなつたが、話せない奈緒は119番に通報できなかつたのだ。通りがかりの人に頼んで事無きを得たが、奈緒にはショックだった。

手話講習会で講師を務める友人の宮崎敦子が、奈緒を励ました。安心して働くように変えていこうよ、世の中、少しずつだけど確実に変わってきている、と。

一方、久子の家出の原因は、痴呆症状の出た義父・道正を巡って、英之にののしられた事にあったのだ。反省した英之が迎えに来て、久子は家に戻つた。尊敬していた父親が呆けたことで、英之も色々と思うところがあつたようだ。

連絡がとれない奈緒を心配して淳が訪ねてきたが、奈緒は結婚を考え直した方がいいと、追い返そうとする。なぜだと問い合わせる淳に、手話で訴える奈緒。

「淳には聞こえないって事が、わからない！ 聞こえない私の気持ちがわからない！」

淳は泣いている奈緒の手を取り、自分の喉にあてがつた。
「あるがままの、君が、好きだ」

淳の声の振動は、奈緒の胸を震わせた。

英之を説得する決意を固めた淳が、再び実家を訪れた。今度は奈緒も一緒であった。

■企画：法務省人権擁護局
財団法人 人権教育啓発推進センター

■制作：東映株式会社 教育映像部 2000年作品

関 東 営 業 所 東京都中央区京橋2-17-1 〒104-0031 ☎03-3535-3631
関 西 営 業 所 大阪市北区曾根崎新地1-13-22 〒530-0002 ☎06-6345-9026
広 島 出 張 所 広島市中区国泰寺町1-5-31 〒730-0042 ☎082-249-3930
高 松 出 张 所 高松市本町11-7 〒760-0032 ☎087-851-3766
中 部 営 業 所 名古屋市中区錦3-24-3 〒460-0003 ☎052-971-0923
九 州 営 業 所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101
北 海 道 営 業 所 札幌市中央区南一条西7-4 〒060-0061 ☎011-231-1439

●お買い上げは……